

平成31年度島根大学大学院

教育学研究科入試問題（Ⅱ期）

《臨床心理専攻（修士課程）》

専門科目

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 4 枚、解答用紙 3 枚、下書き用紙 1 枚である。

指示があってから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

受験番号

1. 以下の用語について、その意味を説明しなさい。

- (1) チャム
- (2) 臨床動作法
- (3) 創造の病い
- (4) 原始的防衛機制
- (5) アタッチメント

2. 以下の心理検査について、それぞれ最も関連が深いと思われる単語を以下の語群からひとつ選んで記号で答えなさい。

- (1) MMSE
- (2) WAIS-III
- (3) WCST
- (4) K-ABC II
- (5) 新版 K 式発達検査 2001
- (6) ベンダーゲシュタルトテスト
- (7) TAT
- (8) 新版 TEG II

<語群>

A 前頭葉障害	B 交流分析	C 欲求圧力分析	D 継次尺度	E 連続加算法	F 偏差知能指数	G 認知症	H 認知・適応領域	I コピッツ法	J 継起分析	K 空間象徴理論
---------	--------	----------	--------	---------	----------	-------	-----------	---------	--------	----------

3. 以下の事例の記述を読んで、各問に答えなさい。

あなた（以下「セラピスト」）はある臨床心理相談機関のカウンセラーとして、不登校の中学1年生男子（以下 A）を担当することになった。A は乳幼児期には発達上の問題は特に指摘されていなかったが、幼稚園の時から母親と離れがたく、登園を渋ることが多かった。小学校でも、しばしば朝に頭痛や腹痛を訴えることが多く、学校を休みがちであった。それでも、小学校では母親が学校まで送っていくことで、なんとか登校できていたが、中学校に入学して1か月ほどで、「クラスになじめない」「みんなジコチュー（自己中心的）で、話についていけない」と言って、親が促してもまったく登校しなくなった。家では昼夜逆転し、夜通しテレビゲームをするようになり、朝になると寝ていて、起こそうとしても全く起きない。そのような生活が1か月ほど続いたところで、担任教師の勧めで母親が1人で来談し、あなたとは別の母親担当者（以下 B）に対して上記の経緯を話した上で、『あの子はもう、このままニートになっていくんじゃないかと思います』と疲れた顔で語った。B が母に対して A に来談を促すように伝えると、『話してみますが、来ないんじゃないかと思います』と言っていた。

しかしその翌週に、A は母親と来談した。セラピストが〈お母さんになんて言われてきたの?〉と訊くと、「別に。ただ親に行けって言われて、来た」と言う。〈何か困っていることとか、悩んでいることとかある?〉と訊くが、「別れない。話したいこともない。帰りたい。帰ってゲームがしたい」と言う。そこでセラピストは〈①〉と伝えて、A を遊びに促した。すると A は面接室に置いてある玩具等を見て、「これしよかな」と言って、ジグソーパズルを指さした。それ以後、2人でパズルをしながら、いろいろな話をした。その中で A は、「学校はつまらないから行ってない」ことを話し、さらに最近家でやっているゲームの話をした。そのゲームはたまたまセラピストがかつてやっていたゲームの続編であったため、セラピストが〈そのゲームなら知っている〉と言って、思わず自分から、当時のゲームの話をした。すると A は「へー、そうなんだ」と笑顔を見せてくれた。セラピストはその笑顔に手ごたえを感じ、〈②〉と言って継続来談を促すと、A は「うん」とうなずいた。

しかし次の回の当日、母親からキャンセルの電話があった。B が電話対応したところ、母親は『こないだカウンセリングで何をしていたか A に聞いたら、パズルをして遊んでいたと言っていた。そんなことでカウンセリングになるんですか。A 本人も、「あんなところに行っても何も変わらない」と言っています』と語った。B はとにかく次回の面接で話しましょうと伝えた。セラピストが不安な気持ちで待っていたところ、A はそのキャンセルの次の回に来談した。セラピストは入室してすぐ〈こないだお母さんから電話があったと聞いたけど〉と言うと、A はぶっきらぼうに、「あ、うん」と言う。セラピストは改めて今後の継続来談について話題にしようと思い、自分の考えをまとめて、〈③〉と語り掛けた。

- 問1. ①において適切と思われる発言を、具体的に口語体で述べなさい。
- 問2. ②において適切と思われる発言を、具体的に口語体で述べなさい。
- 問3. 来談までの経緯と、初回面接の様子から、あなたはAをどのように見たてるか。説明しなさい。
- 問4. 初回面接後の母親からの電話の内容から、どのような事態が生じていると考えられるか。(1)「初回のセラピストの会い方の要因」と(2)「Aと母親の関係の要因」の2点から述べなさい。
- 問5. ③におけるセラピストの発言について、あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

4. 以下の事例の記述を読んで、各問に答えなさい。

あなたは高校のスクールカウンセラー（以下、SC）として、高校1年生の女子（以下C）を担当することになった。初回面接で主訴について尋ねると、Cは「a. LGBTのことなんですけど」と単刀直入に話し始めた。「“百合”って言うらしいんですけど、女の子が好きっていうか」「制服のスカートをはきたくないんです。高校生になってから、だんだん苦痛になってきたっていうか…」と言う。あなたがCに自分の身体を男性の身体に変えたいという考えがあるかどうか尋ねたところ、Cは「そんな気もするけど…、まだわからない。でもホルモン注射や、性転換手術の仕方についてネットで調べています。筋肉をつけたくて、プロテインをのんでいます」と語った。

さらにCは「もう制服のスカートをはくのは嫌なので、いますぐにでもカミングアウトしたい。でも親は“そう考えるのは今だけかもしれないから”と言って真剣に聞いてくれません。どうすれば良いと思いますか？」と尋ねてきた。あなたはCにく ① と言って、SCとしての考えを伝えた。

- 問1. 下線 a. の LGBT とはどのような概念を表す用語か。説明しなさい。
- 問2. SCとして、現在のCの状況についてあなたはどのように見たてるか。出来るだけ詳しく説明しなさい。
- 問3. ①におけるSCの発言について、あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。
- 問4. ①におけるSCの発言に関して、Cにそのように伝えた理由や意図について述べなさい。
- 問5. ①におけるSCの発言に関して、あなたがCに伝えた発言や対応をとることによって生じる新たな問題や危険性があるとすれば、それはどのようなものか。想定しうる限り、詳しく述べなさい。